

# 枚方に古代都市があった！

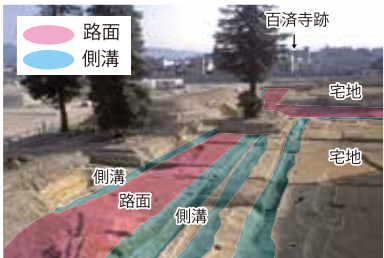
9月に開館した枚方市総合文化芸術センター「ひらしん美術ギャラリー」で、文化財特別展「HIRATAKARA展」が開催され、5日間で10000人を超す市民が入場した。

会場では、古代の埋蔵文化財「百済王氏の至宝」と近世の民俗文化財「水辺のまち・水辺のくらし」をテーマにした展示のほか、枚方をモチーフに制作した切り絵の原画展、更



奈良三彩の壺(禁野本町遺跡第1次調査出土)  
枚方市提供、枚方市蔵)

◀道路状遺構(禁野本町遺跡第103次調査、北から撮影)  
(枚方市提供、枚方市蔵)



に「文化財お宝上映会」が行われた。

注目を集めていた番組は、枚方の地下に埋もれた古代都市の謎に迫る「文化財を市長が巡る『プラタカシ』」(現在、YouTube 動画配信)中)。市の文化財課

職員のご案内で伏見隆市長が某人気番組風に、国の特別史跡「百済寺跡」(中宮西之町)と、近年の発掘調査で明らかになってきた「禁野本町遺跡」が地下に広がる街並をぶらり歩くという趣向だ。

現在、史跡公園となっている百済寺跡は奈良時代後半～平安時代の百済王氏(くだらのこにきしし)の氏寺とされ、その北に広がる禁野本町遺跡からは東西南北に区切られた碁盤目状の遺構が発掘されていて、同氏一族が居住した街と考えられている。